



# ふくしの森ステーションあがの だより

令和5年  
11月号

A Tender Heart  
あがのこぼれ

開所日：原則、火～金（祝のぞく）

時間：9:15～16:15

所在地：吾野186番地1（吾野地区行政センター内）

電話：070-7792-2433 / ファクス：050-3156-2236

メール：station-agano@hannosyakyo.or.jp

※暮らしの困りごと、お気軽に相談ください！ 担当：梅木・榎戸



## 自治会・民児協・コミュニティソーシャルワーカー 吾野地区行政センター（4者）交流会を開催しました♪

交流会のはじまりは、吾野地区民生委員児童委員協議会：会長の鈴木さんからの発案によるものです。「情報を共有し、地域課題に取り組み、住民のつながりや支え合いを考えていく場」として開催しました。交流会には、30名が参加しました。

### ●内容

- ①防災危機管理室による  
出前講座：土砂災害について  
・女性視点の避難所運営について  
・避難時に各自必要なもの・防災手段を理解  
・台風時の主な被害状況・市の対応について
- ②質問 ③グループワーク  
・地域で課題と感じていること
- ③関係機関の連携方法について
- ④その他  
・はんのうふくしの森プランについて  
・民生委員・児童委員の後任者選定について



●質問も活発に出され良い機会となりました♪

## ●グループワークでは・・・

- 吾野地区** ・災害時要援護者リストの確認・見直しをする。  
・生活に困っている高齢者・こどもたちをふくめ、見守り活動の推進を行う。
- 北川地区** ・災害時要援護者リストは、自治会長と民生委員・児童委員が連携し、ご家族やご本人に話をして記入いただいている⇒そこに至る前段階のリスト作りも必要と思う。

- 西川地区** ・災害時の避難訓練・設営訓練の要望について。  
・宅配業者に見守り依頼は可能か？⇒見守り協力員を募る  
・捨猫が増えている
- 南川地区** ・自治会が一番、地域の事がわかるので高齢者夫婦を新たに災害時要援護者リストにと・・・自主防災組織で進めたい。  
・避難所まで行くのが大変な人の対策。

### ●まとめ

出前講座を受講し、災害についての危機管理意識が高まりました。また、災害時要援護者リスト作成については、関係機関が連携することが必要ではないか・・・との意見がだされ、新たな課題の発見となりました。

## 暮らしの困りごとは、コミュニティ ソーシャルワーカーへご相談を！

事前にお電話の  
うえ、吾野地区  
行政センター  
までお越しください！



梅木

榎戸

## 🌸 ぱらっと🌸 行ってんべえ 🌸

### 福祉のなんでも相談会&愛育会三世代交流会

（赤ちゃん～大人までお楽しみ企画あり：15:00～17:00）

● 11/29（水）13:30～15:00（集会室・会議室）

◆吾野地区担当、飯能市健康づくり支援課（保健師）・すこやか福祉相談センターはちまん町・地域包括支援センターはちまん町・飯能市社会福祉協議会（コミュニティソーシャルワーカー）がご相談に対応します。

秘密は守られますので安心してください♪

【各種計測】●血管年齢測定●血圧測定●体組成計測定